

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。なお、施工後は、お施主様にお渡しください。 ※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

●所定の壁面(躯体)に、取付け桟が設置されているか確認してください。取付け桟は、厚さ24mm×60mm以上の硬木を使用してください。ベタ張りの場合は、厚さ18mm以上の合板を使用してください。ねじの吊り下げ強度が不足し、キャビネットの落下の原因となります。

●キャビネットは、付属のねじで取付け桟又は合板に固定してください。

●本製品のスライドラック引き出し時のミニ収納のW寸法は、890mm以内としてください。スライドラックが脱落するおそれがあります。

●リフォーム等の場合で、桟木位置が石膏ボード等で確認できない場合は、石膏ボード等をはがして、桟木位置を確認してください。桟木がない場合は、柱・間柱に桟木を取り付けてください。

▲注意

●扉の吊り込みは、扉の丁番カップがキャビネット側の座に「カチャッ」と音がするまで、はめこんでください。扉の落下の原因となります。

■施工上のお願い

●壁面(躯体)に固定する際は、水準器・下げ振り等で水平・垂直を調整してください。キャビネットのねじれにより、本体の開閉に支障がでるおそれがあります。

●プラスドライバーの先はNo.2のものを使用してください。

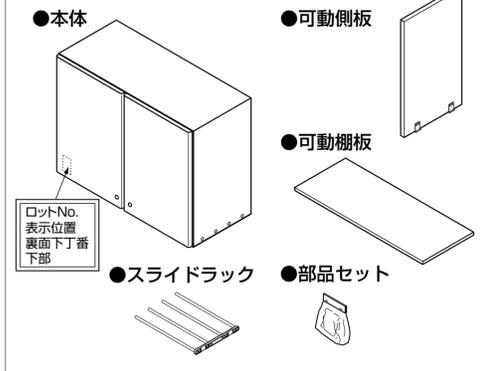
●ねじ頭をつぶすおそれがあります。

●本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれる場合があります。

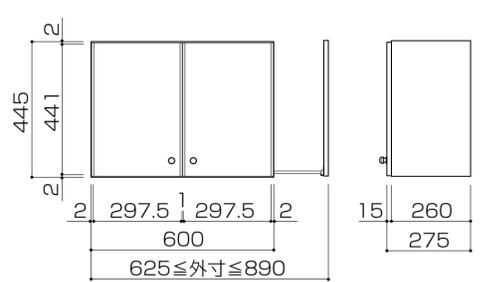
●本製品の組み立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や垂れ下がり・ゆがみ等の原因となります。

■部材・部品

■部品・部材の明細



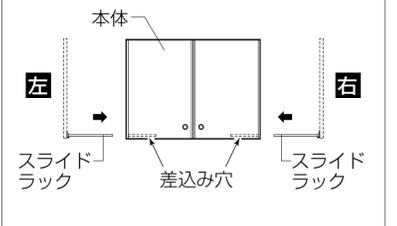
■製品寸法



■部品セット明細

セット名称	名称	形状	入数
ねじセット	連結キャップ	○	10個
	連結ワッシャー	○	10個
	本体取付けねじ (DNφ3.8×65)	⌘	10本
プルラッチセット	プルラッチ本体	□	2個
	プルラッチ本体取付けねじ (皿タッピンねじφ3×25)	⌘	6本
	ハウジング	○	2個
	スペーサー	○	2個
ねじセット	把手	○	2個
	把手取付けねじ (ナベ小ねじM4×32)	⌘	2本
棚タボセット	棚タボ	○	4個
穴埋めキャップセット	穴埋めキャップ	○	4個

※スライドラックは、本体の左右どちらにも取り付けられます。

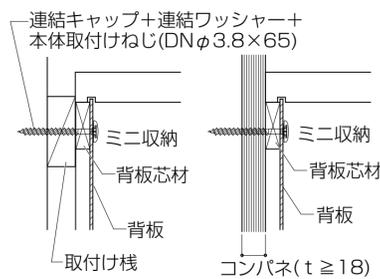


■取付け順序

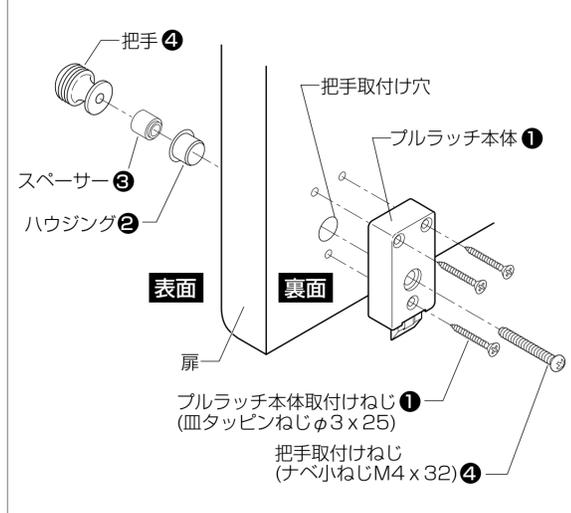
1 取付け桟の設置と現場の確認

▲警告

- ミニ収納取付け位置及びスライドラック取付け方向を確認します。
- 躯体に、取付け桟(24mm×60mm以上の硬木)を設置します。
- ※コンパネは、必ずt=18mm以上の合板を使用してください。(t=12mmの場合、本体取付けねじのかがりが少なく、強度が足りなくなります。)



2 把手の取付け



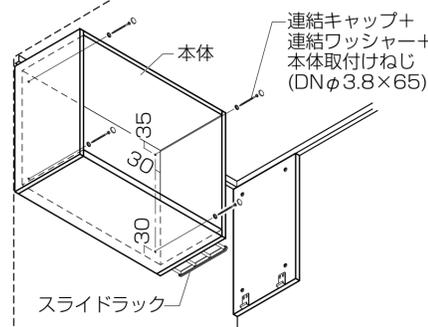
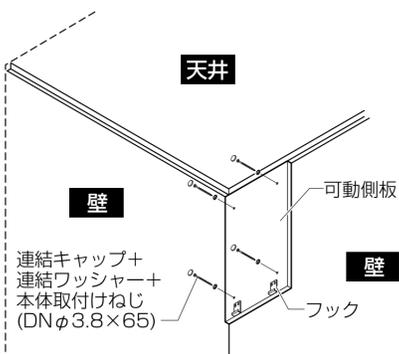
- 1 プルラッチ本体を、プルラッチ本体取付けねじで固定します。
- 2 把手取付け穴に、ハウジングを指で押し込みます。
- 3 スペーサーの突起をハウジングに向け、はめ込みます。
- 4 把手を把手取付けねじで固定します。

3 本体の取付け

※図はスライドラックを本体の右側に取り付ける場合を示します。

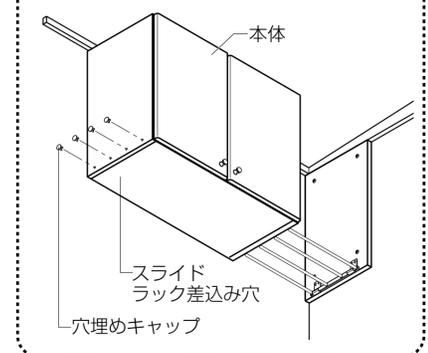
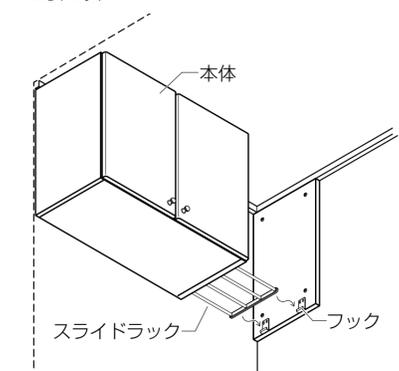
1 可動側板のフックを下に向け、可動側板を壁に固定します。

2 スライドラックを本体に差し込み、本体を下図の位置に固定します。 ※本体固定後にスライドラックを差し込むことはできません。



3 スライドラックを引き出し、フックに引っ掛けます。

■スライドラックと反対側の差込み穴が露出する場合は、穴埋めキャップをはめ込みます。

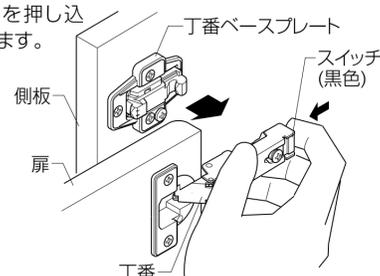


■取付け順序

前後調整	左右調整	上下調整
調整範囲(前方2mm)	調整範囲(左右2mm)	調整範囲(上下1.5mm)
前後調整ねじをゆるめて扉を前方に動かした後ねじをしめ直します。	左右調整ねじを回すと扉が連動して左または右に動きます。ねじをしめ直す必要はありません。	上下調整ねじをゆるめて扉を上または下に動かした後ねじをしめ直します。

■扉の外し方

●丁番先端のスイッチ(黒色)を押し込むと外れます。



■扉の取付け方

●丁番を丁番ベースプレートに合わせ、押し込みます。

▲注意
●「カチャッ」と音がするまで、はめ込んでください。扉の落下の原因となります。

